

ごあいさつ



平素より気仙沼信用金庫に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ここに、当金庫の経営方針や業務内容、財務内容をはじめ、東日本大震災からの復興へ向けた各種取組みをご理解いただくため「気仙沼信用金庫ディスクロージャー2017」を作成いたしましたので、ご高覧頂ければ幸いです。

さて、昨年度は当金庫創立90周年の節目の年として、記念式典並びに祝賀会の開催や記念預金等の取扱い、そして記念事業の一環として東日本大震災で大きく傷ついた本店の新築工事を平成28年7月1日に着工し、本年2月末に竣工、さる3月21日に開店いたしました。

これら一連の事業を無事に終えることができましたのも、地域の皆様、関係各位のご協力の賜と改めて感謝を申し上げます。

東日本大震災から6年が経過し「集中復興期間」は、新たな「復興・創生期間」のフェーズに入っており、復興事業が加速するとともに、三陸縦貫自動車道の北進や大島架橋促進などインフラ面では大幅な進展が見られる一方、未だに土地の嵩上げ工事や防潮堤建設が行われているなど、復興にはまだ時間を要する見通しであります。

事業者においては、事業の再生・継続、経営改善、事業承継、さらには成長分野などの新たな展開、また、震災の風化が進むことでの観光客の減少や人口減少による将来への不安、地域住民においては生業の再生、住まいの再建など、様々な課題が顕現化しております。

このような地域状況の中、当金庫は引き続きこの地域に唯一本店を置く金融機関として、行政、商工会議所、各種NPO法人等との連携を深めながら、地域に寄り添い、お客様との共通価値の創造を図るような事業展開を役職員一丸となって進めて参る所存でございますので、今後とも一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月

気仙沼信用金庫
理事長 菅原 務

